

第73回国民体育大会栃木県代表選手選考会組合せ

平成30年5月28日(月)～29日(火)
ホウライカントリー倶楽部

成年男子 INコース	1	7:42	きみしまはやと 君島 勇人	大田原市	女子 INコース	4	8:06	きくち 菊地 りお	文星女子高
			あらいりく 荒井 陸	日本大学				たなか ゆうり 田中 友梨	佐野日大高
			うちだ なおき 内田 直輝	日本大学				きつや さやか 吉津谷 彩香	ルネサンス高
			かまたそういちろう 鎌田 宗一郎	法政大学				おおしま ももか 大島 桃果	専修大学
	2	7:50	わたなべ みきね 渡辺 幹根	小山市		5	8:14	いげば ひなた 池羽 陽向	文星女子高
			まえだ こうき 前田 晃希	日本大学				よこやま すずな 横山 珠々奈	氏家中
			すずきしょういちろう 鈴木祥一郎	日本大学				きくち ひろえ 菊地 広恵	文星女子高
	3	7:58	しのざき かのん 篠崎 嘉音	駒澤大学		6	8:22	はなだ かりん 花田 華梨	宝木中
			すずき だいや 鈴木 大哉	日本大学				おおしま るるか 大島 瑠々海	文星女子高
			どうめき こうき 百目鬼 光紀	中央学院大学				さとう あにか 佐藤 有仁加	開志国際高
	7	8:30	うすい かすみ 薄井 香澄			7	8:30	くろさき まき 黒崎 雅稀	日本体育大学
			はやかわ りょうか 早川 涼佳					よしかわ くるみ 吉川 くるみ	ルネサンス高
いいの はずき 飯野 葉月				いいの はずき 飯野 葉月	文星女子高				
ますざわ いろは 増澤 彩巴				ますざわ いろは 増澤 彩巴	文星女子高				
8	8:38	わくい まゆ 和久井 麻由		8	8:38	わくい まゆ 和久井 麻由	代々木高		
		えづれ ゆみか 江連 唯美香				えづれ ゆみか 江連 唯美香	文星女子高		

少年男子 OUTコース	1	7:42	ふじさわ りょう 藤澤 諒	佐野日大高	少年男子 OUTコース	4	8:06	すぎた りゅうえい 杉田 龍英	佐野日大高
			おにざわ はるき 鬼澤 遥希	作新学院高				いしかわ こう 石川 巧	鹿沼東中
			おかべ かいと 岡部 開斗	佐野日大高				つかはら ゆうと 塚原 悠斗	佐野日大高
			とよだりゅうせい 豊田 龍生	作新学院高				きつや あやと 吉津谷 彩人	雀宮中
	2	7:50	まえだ こうしろう 前田 光史朗	作新学院高		5	8:14	つかはら ゆうすけ 塚原 悠介	佐野日大高
			たどころ しょうた 田所 翔太	佐野日大高				まつえだ やすのり 松枝 靖悟	石橋中
			おおぐり たいら 大栗 平	作新学院高				さとう たくろう 佐藤 卓朗	佐野日大高
			すぎはら あゆき 杉原 歩樹	作新学院高					
	3	7:58	とむら たくろう 戸村 拓郎	佐野日大高		6	8:22	しんどう そうた 進藤 颯太	佐野日大高
			いけだ ゆうた 池田 悠太	作新学院高				すぎはら こうた 杉原 康太	大田原中
			しもむら さとし 下村 聡	佐野日大高				なかざわ のりかず 中澤 紀和	佐野日大高

※組合わせは、当日欠場などの理由により変更することがあります。

※スタート30分前までに受付を済ませてください。

合計50名

第 73 回国民体育大会ゴルフ競技
栃木県代表選手選考会ゴルフ決勝大会

開催日：平成 30 年 5 月 28 日(月)・29 日(火)

開催コース：ハウライカントリー倶楽部 OUT・INコース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界はフェンスをもって標示する。
2. ラテラルウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。但し、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害物は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝。
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. バンカーの石
附属規則 I (A) 3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
6. コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人口の壁や杭でできた構造物。
7. 地面にくい込んでいる球の救済
附属規則 I (A) 3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
8. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2、20-1 は以下の通り修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携行品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

距離表 (男子)

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	383	388	175	428	538	374	169	531	419	3405
Par	4	4	3	4	5	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
525	376	158	426	393	405	533	190	416	3422	6827
5	4	3	4	4	4	5	3	4	36	72

(女子)

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	335	354	150	374	494	348	153	507	356	3071
Par	4	4	3	4	5	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
474	333	143	376	360	346	497	172	362	3063	6134
5	4	3	4	4	4	5	3	4	36	72

競技の条件

- 1. 参加資格**
プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。
- 2. 委員会の裁定**
委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 3. 使用クラブの規格**
『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。
- 4. 使用球の規格**
『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。
- 5. ゴルフシューズ**
正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。
- 6. プレーの中断と再開**
 - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
 - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格となる。険悪な状況による中断中は委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取り消しとすることがある。
 - (3) プレーの中断と再開の合図について
プレーの即時中断: 1 回のサイレン
プレーの中断 : 連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)
プレーの再開 : 2 回の短いサイレン(繰り返し)
と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
- 7. 競技の成立**
降雨、雷雨、日没等により 18 ホールのラウンドが不可能な場合は、委員会の裁定により 0.5 ラウンドで競技を成立させることがある。
- 8. 練習**
ホールとホールの間での練習を禁止する。(規則 7-2 注 2)『付属規則 I (B) 5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)
- 9. 使用ティーマーカー**
本競技においては、男子は黒ティーマーカー・女子は白ティーマーカーとする。
- 10. タイの決定方法**
3 位に同位者が出た場合は即日、競技委員長の指定するホールに於いてサドンデス方式のプレーオフを行い 3 位者を決定する。
- 11. 競技終了時点**
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更があるときは、掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。アプローチ・バンカー練習場は自己の球を使用すること(1人3球まで)。またハーフ終了後の練習をしてはならない。例外として練習パッティンググリーンのみ可とする。(規則7-2)
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーの不当な遅延については、ペナルティーを課すことがある。(規則6-7)
5. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。(規則33-7)
6. 無断欠席の場合は、次年度の出場を制限する。

競技委員長 櫻井 敦